

2020年3月期第3四半期決算補足資料

I. 2020年3月期第3四半期決算概要(連結損益)

(単位:百万円)

	2018/12実績	2019/12実績	前期比
売上高	13,990	14,482	+3.5%
売上総利益	9,854	10,016	+1.6%
率	70.4%	69.2%	▲1.2%p
販管費	9,124	9,400	+3.0%
営業利益	730	616	▲15.6%
営業外収益	121	136	+12.1%
営業外費用	7	6	▲13.0%
経常利益	844	746	▲11.6%
率	6.0%	5.2%	▲0.8%p
特別利益	0	89	—
特別損失	72	107	+46.8%
親会社株主に帰属する	465	421	▲9.6%
四半期純利益 率	3.3%	2.9%	▲0.4%p

■売上高

既存店売上高は、8月まで5か月連続で前年を上回ったが、台風の影響による一部店舗での休業、消費増税の影響、暖冬による衣料品の不振等により、9月から12月まで前年割れが続いた結果、第3四半期累計で1.0%減。

全社売上高は前期に増加した国内直営店20店舗の寄与により3.5%増。

■営業利益・経常利益

利益率の高い衣料品の不振等により、売上総利益率が1.2%ポイント低下し、売上総利益額は1.6%増。

一方、販管費は3.0%増となった結果、営業利益は15.6%減、経常利益は11.6%減。

■親会社株主に帰属する四半期純利益

都市再開発事業に伴う店舗明け渡しにかかる受取補償金89百万円を特別利益として計上、店舗の固定資産の減損損失85百万円、投資有価証券評価損21百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は9.6%減。

II. 2020年3月期連結業績の見通し

※第3四半期の実績を踏まえ、今回通期業績予想を下方修正。

(単位:百万円)

	予想	前期比
売上高	19,500	+3.3%
営業利益	950	▲7.4%
経常利益	1,100	▲4.2%
率	5.6%	▲0.5%p
親会社株主に帰属する	600	+21.5%
当期純利益	3.1%	▲0.5%p

■売上高

既存店売上高は第4四半期+1.0%を見込む。

全社売上高は、24期連続増収、過去最高更新を見込む。

■営業利益・経常利益

売上総利益率の低下により営業利益・経常利益は減益を見込む。

■親会社株主に帰属する当期純利益

特別損失の減少により、21.5%の増益を見込む。

III. 配当

※2019年5月9日発表数値から配当金額に変更なし

	2018/3期 実績	2019/3期 実績	2020/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	40円
配当性向(連結)	95.3%	109.2%	89.9%

配当性向50%程度を目安として、各期の業績や内部留保等を総合的に勘案のうえ安定的な配当を実施

IV. リュース店舗数

(単位:店)

	2019/12(実績)		2020/3期(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	323	+3	323	+3
FC加盟店	573	▲2	576	+1
リュース店舗合計	896	+1	899	+4

* 2019/12(実績)増減の内訳

直営店:新規出店10店舗(国内7、海外3)、閉店8店舗

FC加盟店:新規出店5店舗(国内4、海外1)、閉店6店舗

FC加盟店から直営店への移管1店舗

* 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。